

## 文化の森夏祭り なりましたか？ 記憶に残る夏祭りに

前日の荒天で開催を心配いたしましたが「2010 大田文化の森夏祭り」は7月30（金）、31日（土）の両日好天に恵まれ、ご家族お揃いで賑やかに行われました。この夏祭りは文化の森運営協議会、新井宿特別出張所、新井宿八自治連合会、文化プレーヤー、新井宿青少年対策委員、大森消防第四分団、第八分団、ボランティアさんとの協働事業で地域と密着しました大イベントです。2010年は文化の森開館10年という節目の開催で記憶に残る夏祭りにと実行委員会にて二日間楽しんで戴ける盛り沢山の企画を立てました。

前日雨天のため広場の会場設営が出来ず、当日になって新井宿八自治連合会の役員の方々が櫓、電気配線、テントなど会場設営を整えてくださり、支障無く行うことが出来ました。広場での盆踊りは夜店や櫓太鼓でムードを盛り上げ老若男女、地元踊りの会、輪が次第に大きくなり、皆さん楽しんでいただけたようです。

ホールの一日目は大森第三中学校生徒さんの吹奏楽部演奏後、新井宿八自治連合会各町会より推薦されましたカラオケ自慢35人の出演で場内立見の方が出るほどでした。二日目は公募で選ばれた方30人が出演し、プロ顔負けの歌を披露しました。

本館ではスポーツスタジオでの「夏祭りは浴衣で」浴衣着付け指導で委員全員浴衣で華やかな雰囲気づくり。調理室では栄養学校講師を迎え「楽しいお弁当作り」に参加されたお母さんたちは「とても参考になりました」と大変喜んでもらいました。



### <今回の主な催し物>

30日（金）

- 5階 多目的室 中村昇（元NHKアナ）による読み語り、宮部みゆき「あやし」から“女の首”
- 3階 調理室 佐伯栄養専門学校の講習「楽しいお弁当作り」、美術室「こども落語教室」、  
第1集会室 多文化カフェ「右脳で描く」抽象画のワークショップ
- 1階 スポーツスタジオ「夏祭りは浴衣で～着付け指導～」
- ホール 大森第3中学校吹奏楽部演奏とカラオケ大会 ホワイエでは似顔絵書き
- 広場 盆踊り

31日（土）

- 5階 多目的室 シネマ館・第1部3本立て「忍たま乱太郎」「トイレの花子さん」「はむこ参る」。

## 第2部「旭山動物園物語」

- 4階 第3・4集会室 三遊亭時松による、落語会3回公演
- 3階 第1集会室 多文化カフェ「“右脳で描く”抽象画のワークショップ」  
第2集会室「レトロレコードコンサート」(SP)
- 1階 展示コーナー「紙芝居・人形劇・絵本を楽しもう」、  
スポーツスタジオ「夏祭りは浴衣で～着付け指導～」
- ホール 山王サンバによる防災オペラと公募出演者カラオケ大会
- 広場 盆踊り

# 展望

## 文化の森夏祭り 地元密着、さらなる人の輪を広げよう



多くの皆さんが楽しみ、賑わった夏祭り。集客を考えて子供向け企画・親子向け企画・大人向け企画など幅広い層に受ける“仕掛け”を立案したつもりでしたが、皆さんの感想はいかがでしたでしょうか。「ジャンボのり巻き」が参加希望者不足のため中止になったのは残念でしたが、全体のバランスからいうと中・高年のカラオケ大会、親子で楽しめるアニメ&映画の上映、それに盆踊りで目立った動きが出て、夏祭りに欠かせぬ要素はクリアしたかなという印象でした。落語、レトロレコードコンサートなども観客を呼べる催しだとの手応えを得ました。

ひとつ若い男女の観客が思った以上に少なかったというのは、お祭りを主催する側のキーワードとしてどこでも悩み、考えることでしょうか、どうすれば彼ら呼び込めるか。企画立案のうえでも一考を要することでもあり、例えばの話、カラオケ大会でも中・高年齢層の参加者に対して“若者大会”枠を別に設けて呼びかけるなどいかがでしょう。万遍なく広い層にアピールするのは至難のワザ？ かも知れませんが、夏祭りを盛り上げるための宿題、楽しみはまだあります。

次回、「2011：大田文化の森夏祭り」は7月29日(金)、30日(土)の2日間と決まりました。ホールにおける「カラオケ大会」については出場者募集から実施まで、近隣自治会連合会の皆さんのお力を全面的にお借りできればとお願いし、地元地域に密着した“お祭り”ムードがさらに高まればと願っておりますが、いかがでしょうか。運営協議会は共催、スタッフとしてサポートすることに徹し、他の催事についても実行委員会や文化プレーヤーの皆さんを中心に盛り上げてくださることを思いつつ。夏祭りは大田区内、至る所で開かれます。

文化の森も地元密着！ 更なる賑わいで人の輪を広げていきたいものです。

